厚生労働大臣の定める掲示事項

1 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

2 入院基本料について

●西４病棟における看護職員配置状況

当病棟では厚生労働大臣が定める基準（一般病棟入院基本料７対１）による看護を行っています。

当病棟では１日に8人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。時間帯ごとの配置は次の通りです。

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は5人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は9人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は9人以内です。

●東５病棟における看護職員配置状況

当病棟では厚生労働大臣が定める基準（一般病棟入院基本料７対１）による看護を行っています。

当病棟では１日に１7人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。時間帯ごとの配置は次の通りです。

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は3人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は１９人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は１９人以内です。

●西6病棟における看護職員配置状況

当病棟では厚生労働大臣が定める基準（一般病棟入院基本料７対１）による看護を行っています。

当病棟では１日に１8人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。時間帯ごとの配置は次の通りです。

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は3人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は20人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は20人以内です。

●東6病棟における看護職員配置状況

当病棟では厚生労働大臣が定める基準（一般病棟入院基本料７対１）による看護を行っています。

当病棟では１日に１8人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。時間帯ごとの配置は次の通りです。

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は3人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は20人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は20人以内です。

3 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、７日以内に文書によりお渡ししております。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

4 ＤＰＣ対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する“ＤＰＣ対象病院”となっております。

5 近畿厚生局長への届出事項

●入院時食事療養及び入院時生活療養について

当院では入院時食事療養（Ｉ）の届け出を行っており、管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）適温で提供しております。

施設基準に係る届け出につきましては、各種承認事項（施設基準等）をご確認ください。

6 明細書の発行状況に関する事項

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。
また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行しております。
なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

7 保険外負担に関する事項

●特別の療養環境の提供について
当院では個室使用料として下記の料金をご負担いただいております。

区分	個室料金（税込み）		区分	個室料金（税込み）	
	市内	市外		市内	市外
特別室	16,500 円	22,000 円	個室B	6,600 円	8,580 円
個室A	7,150 円	9,295 円	個室C	6,050 円	7,865 円

●180日を超える入院について
当院では180日を超える長期入院の入院患者さんには、下記の料金をご負担いただいております。

入院料区分	ご負担いただく料金（1日につき）（税込み）
急性期一般入院料1	2,780 円
特別入院基本料	1,010 円

●その他サービスに関わる費用について
病衣貸与料、紙おむつ代、各種診断書などにつきましては、使用料、利用回数に応じた実費のご負担をお願いしております。（詳細は下記の料金表をご確認ください。）

文書	料金（　）内は英文(税込み)
厚生年金保険法、生命保険等に係る診断書又は証明書	3,300（14,300） 円
自動車損害賠償保障法に係る診断書又は証明書	3,300（14,300） 円
自動車損害賠償保障法に係る診療報酬明細書	3,300（11,000） 円
身体障害認定に係る診断書又は証明書	3,300（14,300） 円
普通、身体検査又は受験入社用等に係る診断書	2,200（13,200） 円
普通、身体検査又は受験入社用等に係る証明書	1,100（11,000） 円
当院発行入院・通院証明書（生命保険関係除く）	1,100（11,000） 円
領収証明書	1,100（11,000） 円

その他		料金（税込み）	その他		料金（税込み）
小児用おむつ	（1枚）	55 円	歯ブラシ（歯科口腔外科）	（1本）	110～352 円
ガーゼ寝巻き	（1着）	2,200 円	歯間ブラシ（歯科口腔外科）	（1箱）	572～770 円
病衣貸与料	（1日）	180 円	バストバンド（大）	（1個）	1,650 円
付き添い食（朝）	（1食）	500 円	バストバンド（特大）	（1個）	1,760 円
付き添い食（昼・夕）	（1食）	800 円	弾性ストッキング	（1個）	1,980 円
付き添い布団	（1日）	110 円	ニーブレース	（1個）	7,700 円
診察券代	（再発行）	220 円	マックスベルト	（1個）	1,870 円
死後の処置料		16,500 円	テニスエルボーサポーター	（1個）	1,320 円
スリッパ	（1足）	220 円	CD-R（CT・MRI用）	（1枚）	1,100 円

FreeStyleリブレ2を使用する選定療養に関するご案内

従来はインスリン療法を行っている患者さんのみが保険適応でしたが、インスリンを使用していない患者さんでも「選定療養（保険外併用療養費）」の制度を利用して、FreeStyleリブレ2の使用が可能になりました。
ご希望の方は、診察時に医師へご相談ください。

価格（税込）	
FreeStyleリブレ2センサー　（1枚）	7,500円
FreeStyleリブレ2リーダー（初回のみ）	7,800円

※携帯で使用される方は、リーダーは不要です。

インスリン療法を行っている患者さんは保険適応の治療となりますので、上記の金額とは異なります。選定療養費での取り扱いは出来かねますのでご了承ください。

選定療養とは、患者さんご自身が選択して受ける追加的な医療サービスで、その分の費用は全額自己負担となります。
令和6年6月より、FreeStyleリブレ2は厚生労働省が定める選定療養の対象となり、当院は実施施設として届出を行っております。

FreeStyleリブレ２センサー、FreeStyleリブレ２リーダー	選定療養（全額自己負担）
初・再診、処方箋料 等	医療保険で給付

HHN-036

社会医療法人生長会　阪南市民病院　糖尿病内科　2025.1

多焦点眼内レンズを使用する選定療養に関するご案内

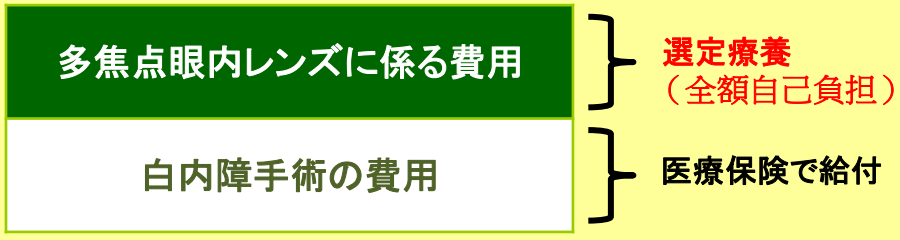
（健康保険適用外金額）

多焦点眼内レンズを使用する白内障手術を受ける場合、当院では選定療養の費用として、通常の診療費とは別に以下の金額をご負担いただきます。

眼内レンズの種類		費用
クラレオン Vivity （CNAET0）	・自然視覚波面制御型眼内レンズ ・乱視矯正なし	33万円（税込） + 保険診療 ※1
クラレオンPanOptix トーリック （CNWT　T2-T6）	・3焦点眼内レンズ ・乱視矯正あり	38万 5千円 （税込） + 保険診療 ※1

※1 手術・診察・検査・投薬・注射・入院料などが保険診療となります。手術を受けられる人によって費用は異なります。

選定療養とは、患者さんご自身が選択して受ける追加的な医療サービスで、その分の費用は全額自己負担となります。令和2年4月より、術後の眼鏡装用率の軽減を目的とした多焦点眼内レンズを使用する白内障手術は、厚生労働省が定める選定療養の対象となりました。
当院は多焦点眼内レンズの白内障手術を行う医療機関として届出をしています。多焦点眼内レンズをご希望の方には診察時に詳細をご説明致します。



HHN－025

社会医療法人　生長会　阪南市民病院　眼科　2025.3